

2025（令和7）年度 事業報告書

社会福祉法人山鳩会
法人本部

1. 理念・方針

（1）法人理念

①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するために、お互いにメリットのある関わりを築いていく。

（2）目的

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

第二種社会福祉事業

（イ）障害福祉サービス事業の経営

【生活介護事業所】

・ ひなたの道 （指定年月日：平成 28 年 10 月 1 日 事業所番号：1313600080）

【就労継続支援（B型）事業所】

・ ひなたの道 （指定年月日：平成 28 年 10 月 1 日 事業所番号：1313600080）

・ あきつの園 （指定年月日：平成 24 年 04 月 1 日 事業所番号：1313600072）

・ なごみの里 （指定年月日：平成 27 年 04 月 1 日 事業所番号：1313600403）

・ みどりの森 （指定年月日：平成 27 年 04 月 1 日 事業所番号：1313600387）

【共同生活援助】

・ せせらぎの里たまこ （指定年月日：令和 02 年 10 月 1 日 事業所番号：1323600989）

・ せせらぎの里あおば （指定年月日：令和 04 年 04 月 1 日 事業所番号：1323600989）

・ せせらぎの里あきつ （指定年月日：令和 04 年 04 月 1 日 事業所番号：1323600989）

【短期入所】

・ せせらぎの里 （指定年月日：令和 02 年 10 月 1 日 事業所番号：1313601005）

【日中一時支援】

・ せせらぎの里あきつ （指定年月日：令和 04 年 04 月 1 日 事業所番号：なし ）

(ロ) 障害児通所支援事業の経営

【児童発達支援事業所】

- ・ 幼児室ポッポ (指定年月日：平成 25 年 04 月 1 日 事業所番号：1352700064)

【放課後等デイサービス】

- ・ こばと (指定年月日：令和 04 年 04 月 1 日 事業所番号：1352700239)

(ハ) 相談支援事業の経営

【特定相談支援事業】

- ・ 山鳩会相談支援事業所 (指定年月日：令和 04 年 04 月 1 日 事業所番号：1333600896)

【障害児相談支援事業】

- ・ 山鳩会相談支援事業所 (指定年月日：令和 04 年 04 月 1 日 事業所番号：1372700219)

(3) 基本方針

人材育成・採用においては、職員評価の適正化や安心して働ける環境づくりに努めた。物価高騰の影響で食材費も上昇する中、安全で栄養のある食事提供を継続するために給食費の見直しを行った。また、グループホームの移転が無事に完了し、事業所名を「せせらぎの里あきつ」と改め、10月より開所した。開所後は大きな問題もなく運営できている。移転に伴い、東村山市との日中一時支援事業の委託契約は令和8年3月末で終了した。さらに、東京都の「デジタル技術等活用支援事業補助金」を活用して福祉ソフト・勤怠ソフトを導入し、業務効率化を図った。加えて、BCP委員会を中心に災害時の迅速な情報共有を図るため、安否確認システムの導入に向けた協議と準備を進めた。

令和9年度の法人設立40周年に向けて、スローガン「ともに笑い ともに生きる～40年の感謝を力に 未来を創る山鳩会～」のもと、具体的な事業内容について協議を重ねている。また、令和8年度に実施するプレ40周年記念事業についても準備を進めている。

2. 施設概要

(1) 施設種別 法人本部

(2) 設立年月 昭和63年03月

(4) 施設規模 敷地面積 982.38㎡ (ひなたの道内)
延床面積 996.24㎡
建物構造 鉄筋コンクリート造(地上3階建て)
賃貸区分 (土地) 賃借 (建物) 法人所有

3. 職員構成

(1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
事務長	1名※兼任・兼務
事務次長	1名
事務員 (常勤職員)	1名※兼務
事務員 (非常勤職員)	3名※内1名兼務
合 計	6名

※事務長は山鳩会相談支援事業所管理者と兼務・相談支援専門員と兼任

※事務員（常勤職員）はこばと、山鳩会相談支援事業所と兼務

※事務員（非常勤職員）はひなたの道と兼務

（２）嘱託

医師・看護師（０回／年）	０名
理学療法士・作業療法士（０回／年）	０名
合 計	０名

４．重点目標

（１）理事会の開催

６月５日 審議事項：事業報告、決算、第１次補正予算、経理規程の改正、他

６月２０日 審議事項：理事長の選任、副理事長の選任

９月１１日 審議事項：グループホームの移転について、育児休業規程の改正、他

２月２５日 審議事項：第２次補正予算、事業計画（案）、予算、定款の改正、他

（２）評議員会の開催

６月２０日 審議事項：事業報告、決算、第１次補正予算、経理規程の改正、他

３月１３日 審議事項：第２次補正予算、事業計画（案）、予算、定款の改正、他

（３）監査の実施

５月２０日 事業監査（なごみの里、みどりの森、せせらぎの里、山鳩会相談支援事業所、法人本部）

５月２２日 事業監査（ひなたの道、あきつの園、幼児室ポップ、こばと）

５月２０日 会計監査（なごみの里、みどりの森、山鳩会相談支援事業所）

５月２１日 会計監査（あきつの園、幼児室ポップ、せせらぎの里、法人本部）

５月２２日 会計監査（ひなたの道、こばと）

（４）経営会議の開催

毎月１回開催した（協議事項、報告、事務連絡、他）

（４/18、５/16、７/18、８/21、９/19、10/17、11/21、12/19、1/23、2/20、3/27）

（５）補佐会議の開催

毎月１回開催した（協議事項、報告、事務連絡、他）

（４/11、５/9、6/13、7/11、8/8、9/12、10/10、11/14、12/12、1/16、2/13、3/13）

（６）執行会議の開催

毎月１回開催した（協議事項、報告、事務連絡、他）

（４/25、5/23、6/27、7/25、8/29、9/26、10/24、11/28、12/25、1/28、2/27）

(7) 合同職員会議の開催

4月3日と10月2日にひなたの道にて合同職員会議を開催した。

10月の合同職員会議では、グループワーク形式の虐待防止研修を行った。

7月15日と1月26日に虐待防止委員会をあきつの園で開催した。

(8) 人材育成と人材の確保

若年層の人材確保に向け採用活動を強化した。20代・30代の職員をそれぞれ1名採用し、さらに正職員転換制度を活用して常勤職員1名を採用した。また、職員が長期的に安心して働き続けられるよう、ワークライフバランスに配慮した職場環境の整備に努めた。人事考課制度については、制度の運用方法や今後の方向性について検討を進めた。

(9) 事業の見直し及び効率化

健康診断項目や健康の維持向上に繋がる項目の見直しと費用、送迎業務の環境整備について検討した。また、福祉ソフト及び勤怠ソフトを導入し事務業務の効率化を図った。システムの継続的な運用を通じて安定した事務処理体制の確立と職員の負担軽減を推進した。

(10) 女性用グループホームの創設

女性用グループホームに対する利用者・保護者からの高いニーズを踏まえ、情報収集や課題の整理を進め、創設に向けた検討を継続した。

(11) 障がい児事業の見直しの検討

障がい児事業の見直しに向けた検討を継続した。契約更新を行うとともに、事業の見直しに必要となる情報収集に当たった。

(12) 地域貢献活動の取組み強化

グループホームの移転等で東村山市と協議・報告を十分に行い運営状況の確認や事業運営について相互理解に努めた。また、既存事業については他法人との連絡調整を行い利用者状況や書類等の情報交換を行った。東村山市内社会福祉法人連絡会の食料等支援事業や法人連絡会設立10周年記念イベントに参加したほか、東村山市社会福祉協議会が主催する福祉のしごと相談・面接会に参加した。

(13) 障害者雇用の促進

障害者雇用枠での求人募集および採用活動を実施した。今年度は2名を採用し、障害のある方が働きやすい環境づくりに向けた取り組みを進めた。今後も職場環境の整備を継続し、安心して働き続けられる職場づくりに努める。